

一本桜 と 双子のさくらんぼの木 京極町・ニセコ町 樹花の名所

— 羊蹄山と樹花が織り成す春の風景 —

後志では、羊蹄山を中心に、美しい風景のビューポイントが数多くあります。

今回は、春の時期に、羊蹄山と桜などが美しく見える名所・ビューポイントをご紹介します。
こんな美しい穴場的な名所がある京極町・ニセコ町へ出かけてみてはいかがでしょうか？

京極町 一本 桜



双子^の さくらんぼ の木



ニセコ町

Cherry Trees

Two cherry trees, Mt. Yotei and patchwork fields weave together to create a sight typical of the Niseko landscape. This scene is often found in pamphlets and magazines featuring Niseko. This spot has been designated a 'place of scenic beauty' by Niseko Town and is a valued part of the local landscape.



■ ニセコ町 双子のさくらんぼの木

「ニセコ町 双子のさくらんぼの木」は、ニセコ境界はもちろんのこと、ニセコ町を紹介するパンフレットや紹介記事などに多数使用されるなど、知る人ぞ知る写真の撮影スポットです。

まわりの景色は、寄り添う二本の可愛らしい木々を背景の羊蹄山とともに見ると、一枚の絵画のようでもあり、ニセコの雄大さを感じます。羊蹄山と畑など土地のカラーが織り成す風景として、ニセコ町を代表する景観の一つとなっています。年により栽培される作物が変わるので、四季やその年によって違った景観が楽しめます。「双子のさくらんぼの木」は、ニセコ町が指定する「ふるさと眺望点」にもなっています。

なお、当地では、当部の施行する農業農村整備事業による国営緊急農地再編整備事業 ニセコ地区の事業等が実施されております。

※周囲は畑になっていますので、決して中に入ったりしないようご注意ください。マナーを守って、双子のさくらんぼの木、羊蹄山、畑のコントラストで紡ぎ出される絶景をお楽しみください。

■所在 北海道 虻田郡ニセコ町字曾我

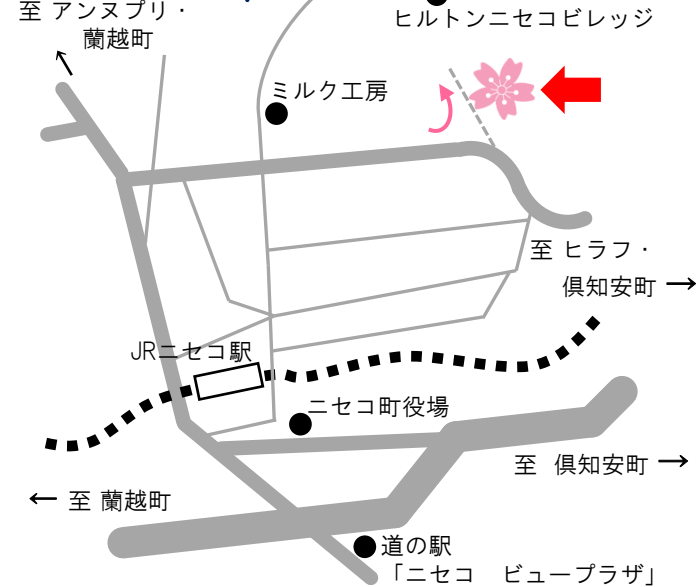
■花の見頃 5月中・下旬ころ

Keyword

さくらんぼの花

さくらんぼの花は、一般的に桜の花が散り始めたころに咲き始めます。桜の花があらかた散り終わると、真っ白な花が見ごろをむかえます。

Access Map



ニセコ町 道の駅「ニセコ ビュープラザ」から道道66号線を進み、ニセコ町市街地を通過しニセコアンヌプリ方面へ、約4.7km地点の道道343号線交点を右折し、約2km程進んだカーブ地点を左折すると到着。公共交通では、JR函館本線の「ニセコ駅」からタクシーを利用。

Kyogoku Solitary Cherry Tree & Mt.Yotei



■ 京極町 一本桜

「京極町 一本桜」は、一般国道276号から京極町 町営牧場の方へなだらかな山際を登って入っていくと、草原の中に、“ぼっん”と、一本直立して桜がほころんでいます。こちらは、元々は、直近に「望洋の丘」という景観スポットがあり、「一本桜」はその眺望の一連として、また、隠れた春の桜の名所として、羊蹄山・桜の景観・撮影スポットとして知られています。高原地帯を為している当地を訪れると、突然、現れるピンク色の桜に目を奪われることでしょう。晴れた日は、空のブルー・羊蹄山の残雪の白・桜のピンク・草木の緑が描く風景に目ばかりでなく、心を奪われることは間違いありません。

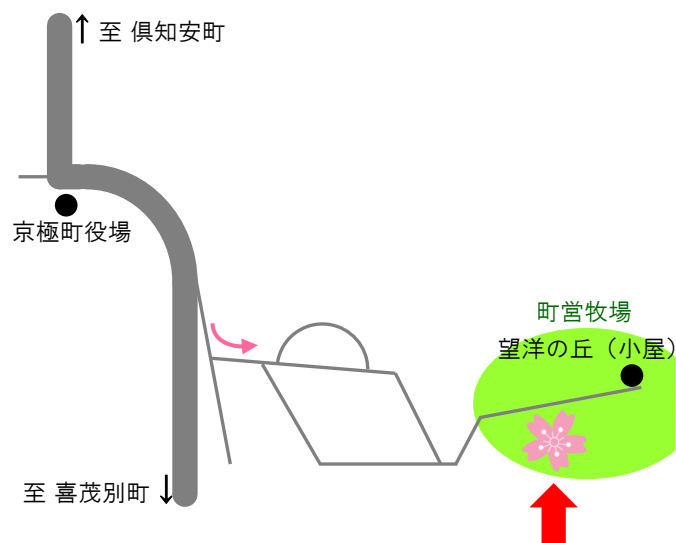
※牧場敷地には絶対入らないようにしてください。

- 所在地 北海道虻田郡京極町大富
- 花の見頃 5月上・中旬ころ

Keyword 一本桜

古来、桜の管理技術は未発達であったため、桜をたしなむには、一箇所に複数の桜を植えるのが常套手段であった。ただ、複数の植樹は財力を要したことから、全国の町や村では寺社境内や領主の庭先に植えられた一本の桜を、地域で愛でる事が一般的な花見であった。年々の環境や桜自体の生命力によって桜花の咲く・咲かずの成否がある一本桜は神聖視され、また、現在においては伝承としても各地で祀り讃えられる存在でもある。

Access Map



京極町役場から国道276号線を喜茂別町方面へ進み、約0.9km地点で左折（斜め方向）し、更にY字路を左方向に進み約4km程進むと到着。公共交通では、JR函館本線の「倶知安駅」から道南バスの「伊達行き」に乗換え、「京極バスターミナル」で下車して、タクシーを利用。